

# 研究業績一覧

## 2012年1月～12月

研究業績を学科別に氏名の五十音順に掲載し、著書、論文、翻訳、調査報告は、【「書名または論文名」共著者名、『発行所、雑誌名』巻号、pp.〇〇-△△.】を、学会発表、講演、公演、展覧会等は、【「題名」発表者・演者・出品者名、学会・主催団体名、開催場所、発表月.】に掲載する。

### 健康福祉学部総合福祉学科

#### 浅井 タヅ子 (ASAI, Tazuko)

- <論文>「ソーシャルキャピタルとしての介護福祉士の役割と機能」『東海学院大学紀要』第5号, pp. 1-5.
- <論文>「介護福祉士の現状と活性化の方向」浅井タヅ子、兼松よお子、後藤美智子、森井佳子、二村美和子『介護福祉士（介護の学術専門誌）』No. 18, pp. 47-52.
- <その他>「平成23年度実習センター年報「学生が伸びるための介護実習指導について～4つの視点から見つめた実習教育～」桑原信治、岡本真理子、遠藤幸子、浅井タヅ子『東海学院大学実習教育研究センター年報』第3号, pp. 23-30.
- <講演>「事故防止のこころがけ～寝たきりにならないために～」平成24年度家庭介護教室、あいかわの杜主催、岐阜市芥見鳳建設, 5月.
- <その他>「講師養成のための実技研修会講師」平成24年度岐阜県介護福祉士会講師養成事業、一般社団法人岐阜県介護福祉士会、華陽介護, 6月.
- <その他>「法改正を読み解くー介護保険法改正と報酬改定を受け、それぞれの介護現場が抱える課題と求められる視点」平成24年度第1回研修会におけるシンポジュームのコーディネーター、一般社団法人岐阜県介護福祉士会、東海学院大学図書館大セミナー室, 6月.
- <その他>「利用者の生活の向上と介護の質を求めて」平成24年度介護の日フェアにおける事例発表会のコーディネーター、一般社団法人岐阜県介護福祉士会、東海学院大学, 11月.
- <その他>「介護福祉士国家試験実地試験委員（第24回）」、財団法人社会福祉振興・試験センター、愛知県同朋大学・高等学校, 3月.
- <その他>「介護技術講習会主任指導者（介護福祉士国家試験制度における介護技術講習制度）」、財団法人社会福祉振興・試験センター委託事業、東海学院大学, 7月-8月.
- <その他>「訪問介護員養成講座2級課程講師「介護概論」」、NPO法人ぎふ羽島ボランティア協会、羽島福祉サポートセンター, 10月.
- <その他>「介護福祉士初任者研修講師」日本介護福祉士会基礎研修プログラム、一般社団法人岐阜県介護福祉士会、東海学院大学短期大学部, 8月, 9月.
- <その他>「介護福祉士実習施設指導者研修会講師」平成24年度第1回・第2回、一般社団法人岐阜県介護福祉士会、東海学院大学, 9月, 11月, 12月.
- <その他>「介護福祉士国家試験実技試験対策研修講師」、(社)日本介護福祉士会/ (一社)岐阜県介護福祉士会、東海学院大学, 2月.
- <その他>「ヘルパー2級養成講習講師」、コープ岐阜、東海学院大学, 9月.
- <その他>「介護職員基礎研修講師」、介護労働安定センター、東海学院大学, 8月.
- <社会活動>「岐阜県生涯学習審議会委員、岐阜県地域福祉協議会分科会委員、岐阜県介護福祉士会会長（法人代表理事）、岐阜県高齢者安心計画作成・推進委員会委員」.

## 蘭 和 真 (ARARAGI, Kazuma)

- <著書>「Active Sports 総合版 2012」長谷川聖修 他『大修館書店』, pp. 239-248.
- <著書>「Active Sports 女子版 2012」長谷川聖修 他『大修館書店』, pp. 255-264.
- <論文>「バドミントン連盟の世界ランキングシステムに関する研究」『東海学院大学紀要』第 5 号, pp. 19-25.
- <その他>「バドミントン 1. 歴史」『YAHOO 百科事典』  
<http://100.yahoo.co.jp/detail/%E3%83%90%E3%83%89%E3%83%9F%E3%83%B3%E3%83%88%E3%83%B3/>.
- <講演>「近代スポーツの始まりと進化 ～スポーツ観戦がきっと楽しくなる～」蘭和真, 諏訪市民大学講座, 長野県諏訪市, 3 月.
- <講演>「大学体育のバドミントン授業の展開と実技指導」蘭和真, (社) 全国大学体育連合中四国支部, 島根県松江市, 9 月.

## 伊 藤 秀 樹 (ITO, Hideki)

- <著書>「家庭支援論」松井圭三 編『大学教育出版』, pp. 125-145.
- <論文>「生活保護受給者の現状についての一考察と今後の課題 ～A 県 B 市の高齢者世帯を対象として～」(単著)『社会福祉科学研究』創刊号 (社会福祉科学研究所), pp. 56-61.

## 遠 藤 幸 子 (ENDO, Sachiko)

- <論文>「看取り介護の実践を支える要因－高齢者施設における新人教育に焦点を当てて－」『東海学院大学紀要』第 5 号, pp. 27-34.
- <その他>「学生が伸びるための介護実習指導について～4 つの視点から見つめた実習教育～」桑原信治、岡本真理子、浅井タヅ子『平成 23 年度 東海学院大学 実習教育研究センター年報』第 3 号, pp. 23-30.
- <学会発表>「高齢者施設における終末期介護～新人が体験した初めての看取りを通して～」遠藤幸子, 第 20 回日本介護福祉学会大会, 京都女子大学, 9 月.
- <学会発表>「死の看取りに臨む態度－ターミナルケア態度尺度を用いたアンケート調査より」遠藤幸子, 東海学院大学 学術交流集会 2012, 東海学院大学, 10 月.
- <学会発表>「介護学生のための終末期ケア教育の方向性－高齢者施設における看取りの実践に焦点を当てて－」遠藤幸子, 第 36 回日本死の臨床研究会年次大会, 国立京都国際会館, 11 月.
- <その他>「平成 23 年度介護福祉士国家試験実地試験委員」, 財団法人社会福祉振興・試験センター, 同朋高校, 3 月.

## 大 山 勉 (OYAMA, Tsutomu)

- <著書>「発刊にあたって」精神保健福祉白書編集委員会編『精神保健福祉白書 中央法規出版』2013 年版, pp. 1-2.
- <著書>「職業支援概況」精神保健福祉白書編集委員会編『精神保健福祉白書 中央法規出版』2013 年版, pp. 91-91.
- <著書>「就労支援プログラム」日本精神保健福祉士養成校協会編『中央法規出版』(「新・精神保健福祉士養成講座第 5 巻精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ」), pp. 54-58.
- <著書>「精神科リハビリテーションの構成」福祉臨床シリーズ編集委員会編『弘文堂』(「精神保健福祉士シリーズ第 5 巻精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ」), pp. 115-128.
- <著書>「職業生活継続の支援の事例(統合失調症)」日本職業リハビリテーション学会編『中央法規出版』(「職業リハビリテーションの基礎と実践」), pp. 210-214.
- <論文>「精神障害者の就労とリカバリー－就労を促進する要因および就労経験がリカバリーに与える影響－」『首都大学東京博士学位論文』.
- <学会発表>「単身世帯高齢者の地域とのつながりと社会的孤立の関連要因－岐阜県下の地域間比較－」宮本邦雄他 3 名による共同発表, 日本発達心理学会 第 23 回大会, 名古屋, 3 月.
- <社会的活動>「精神保健福祉士試験委員」, 厚生労働省.

- <社会的活動>「精神障害とリハビリテーション査読委員」，日本精神障害者リハビリテーション学会。  
<社会的活動>「精神保健福祉白書編集委員」，中央法規出版。

## 岡 本 真理子 (OKAMOTO, Mariko)

- <論文>「教養科目と実習の関連性」『実習教育センター年報』第3号，pp.24-26。  
<社会活動>「岐阜県開発審査会会長、岐阜県屋外広告物審査会会長、岐阜県景観審議会副会長、岐阜県建築士審査会委員、岐阜県環境影響評価審査会委員、愛知県都市計画審議会委員、名古屋市文化財調査会委員、各務原景観審議会副会長、各務原市建築審査会副会長 ほか」。

## 神 谷 和 孝 (KAMIYA, Kazutaka)

- <論文>「スポーツの権利性と事故責任—スポーツ法学講義試論—」『東海学院大学紀要』第5号，pp.35-40。  
<講演>「学生対象：人権啓発講話—人権侵害の加害者とならないために—」，東海学院大学人権委員会，東海学院大学，4月。  
<講演>「教職員対象：人権啓発講話—人権侵害の加害者とならないために—」，東海学院大学人権委員会，東海学院大学，4月。  
<社会活動>「各務原市個人情報保護審議会（副会長）」

## 黒 川 淳 一 (KUROKAWA, Junichi)

- <論文>「精神科医療における内田クレペリン精神検査（その1）」（単著）『内田クレペリン精神検査研究会会誌』1，pp.36-49。  
<論文>「内田クレペリン精神検査の連続実施による検討（第1報）連日実施における諸条件下での検討」（単著）『日本職業・災害医学会会誌』60，pp.74-90。  
<論文>「内田クレペリン精神検査の連続実施による検討（第2報）連日実施下での服薬による影響の検討」（単著）『日本職業・災害医学会会誌』60，pp.147-164。  
<論文>「精神科医療従事者のライフスタイルとストレス対処行動に関する報告」黒川淳一（筆頭）、永井典子、森本裕巳、木下美雪、日比野裕文、末続なつ江、井上真人、加藤荘二、吉田弘道、井奈波良一、岩田弘敏『日本職業・災害医学会会誌』60，pp.206-215。  
<論文>「精神科病院における夏期の作業環境測定とストレスに関する調査」黒川淳一（筆頭）、大澤早苗、永井典子、森本裕巳、木下美雪、日比野裕文、末続なつ江、井上真人、加藤荘二、吉田弘道、井奈波良一、岩田弘敏『日本職業・災害医学会会誌』60，pp.252-263。  
<論文>「抗精神病薬の使用と副作用に関する職員アンケート調査」黒川淳一（筆頭）、永井典子、森直美、森本裕巳、木下美雪、大澤早苗、日比野裕文、末続なつ江、井上真人、加藤荘二、吉田弘道、井奈波良一、岩田弘敏『日本職業・災害医学会会誌』60，印刷中。  
<論文>「管理監督者による職場のメンタルヘルス問題への取り組み」井奈波良一、黒川淳一（共著者）、大西信行、萩典子、近藤信子『保健の科学』54，pp.225-228。  
<論文>「管理監督者が期待する労働者のメンタルヘルス不調に対する事業所，産業医および医療機関による早期支援に関する調査」井奈波良一、黒川淳一（共著者）『日本職業・災害医学会会誌』60，pp.140-146。  
<調査報告>「平成23年度厚生労働省委託事業 治療と職業生活の両立等の支援手法の開発のための事業（疾患案件名：精神疾患その他のストレス疾患）」小山文彦（事業取組責任者）、黒川淳一（事業取組協力者）、津久井要、山本晴義、吉村靖司『独立行政法人労働者健康福祉機構』平成23年度，pp.1-235。  
<調査報告>「岐阜県の建設業および製造業等における熱中症予防対策の実施状況」井奈波良一、岩田弘敏、井上真人、黒川淳一（共著者）『平成23年度産業保健調査研究報告書，独立行政法人労働者健康福祉機構 岐阜産業保健推進センター』平成23年度，pp.1-52。

- <学会長講演>「内田クレペリン精神検査 概論」黒川淳一（単著），平成24年度日本産業衛生学会東海地方会学会，岐阜県岐阜市，11月。
- <学会発表>「精神科病院における勤労者メンタルヘルス不調者への支援」小山文彦（座長）、高橋由哲、吉村靖司、黒川淳一（シンポジスト）、高畑優美子、松本篤人，第60回日本職業・災害医学会学術大会 シンポジウム26-3，大阪府大阪市，12月。
- <学会発表>「内田クレペリン精神検査を用いた日常生活下でのストレス評価の試み」黒川淳一（単著），第77回日本温泉気候物理医学会学会総会・学術集会，秋田県仙北市，6月。
- <学会発表>「大学生に対する講義についての報告 『スポーツと精神医学』開講の試み」黒川淳一（単著），第10回日本スポーツ精神医学会総会・学術集会，東京都新宿区，9月。
- <学会発表>「精神科病院における経皮内視鏡的胃瘻造設術導入経験に関する報告」黒川淳一（筆頭）、奥村雅男、朱雀五十四、高沢悟、末続なつ江、吉田弘美，第55回日本病院・地域精神医学会総会，愛知県名古屋市中区，10月。
- <学会発表>「精神科医療場面における内田クレペリン精神検査実施経験」黒川淳一（単著），第17回日本心療内科学会総会・学術大会，福岡県福岡市，11月。
- <学会発表>「内田クレペリン精神検査を用いて様々なストレス場면을捉える試み」黒川淳一（単著），第60回日本職業・災害医学会学術大会，大阪府大阪市，12月。
- <学会発表>「精神科病院における夏期の作業環境測定と職員のストレスに関する調査」大澤早苗、黒川淳一（共著）、井上真人、井奈波良一、岩田弘敏，平成24年度日本産業衛生学会東海地方会学会，岐阜県岐阜市，11月。
- <学会発表>「精神科医療従事者の職場ストレスと夜間勤務」森本裕巳、黒川淳一（共著）、井上真人、井奈波良一、岩田弘敏，平成24年度日本産業衛生学会東海地方会学会，岐阜県岐阜市，11月。
- <学会発表>「精神科急性期病棟における KYT 導入を試みて」館わかな、黒川淳一（共著）、井上真人、井奈波良一、岩田弘敏，平成24年度日本産業衛生学会東海地方会学会，岐阜県岐阜市，11月。
- <研究会発表>「口腔不定愁訴を伴う神経症性障害患者に対する白虎加人参湯の使用経験」黒川淳一（単著），第48回 日本東洋心身医学研究会，東京都品川区，3月。
- <研究会発表>「精神科医療における内田クレペリン精神検査（その2）」内田桃人、東山明子（座長）、脇田悦秀、黒川淳一（シンポジスト），第2回内田クレペリン精神検査研究会 シンポジウムⅡ-2，大阪府大阪市，3月。
- <研究会発表>「内田クレペリン精神検査における今後の発展に際しての方向性を探る」黒川淳一（座長）、土田賢省，第2回内田クレペリン精神検査研究会 運営幹事企画講演，大阪府大阪市，3月。
- <研究会発表>「精神科における過剰な鎮静を考える」黒川淳一（総合司会・レビュー）、永井典子、鈴木正孝，Next Challenge for inpatient 研究会，愛知県名古屋市中区，7月。
- <講演>「内田クレペリン精神検査：実習」黒川淳一，岐阜産業保健推進センター・産業医 研修会，岐阜県岐阜市，2月。
- <講演>「職域とメンタルヘルス～各論5 発達およびパーソナリティにまつわる問題」黒川淳一，医療法人桜桂会 犬山病院・精神科医療地域勉強会，愛知県犬山市，2月。
- <講演>「職場におけるメンタルヘルス～管理職の役割～ 適応上の問題の視点から」黒川淳一，岐阜県教育委員会・管理職向け研修会，羽島市文化センター，岐阜県羽島市，5月。
- <講演>「内田クレペリン精神検査：実習（拡大版）」黒川淳一，岐阜産業保健推進連絡事務所・衛生管理者研修会，岐阜県岐阜市，5月。
- <講演>「職場におけるメンタルヘルス不調者への対応にまつわる考察」黒川淳一，医療法人桜桂会 犬山病院・平成24年度精神科医療地域勉強会，愛知県犬山市，5月。
- <講演>「うつ病と薬物療法」黒川淳一，岩倉市医師会学術講演会，愛知県岩倉市，6月。
- <講演>「職域とメンタルヘルス～各論6 パーソナリティにまつわる問題」黒川淳一，医療法人桜桂会 犬山病院・平成24年度精神科医療地域勉強会，愛知県犬山市，7月。
- <講演>「精神科薬物療法における問題点とその対応」黒川淳一，大塚製薬株式会社・研修会，愛知県名古屋市中区，7月。
- <講演>「内田クレペリン精神作業検査と blonanserine の使用経験」黒川淳一，大日本住友製薬株式会社・研修会，愛知県名古屋市中区，7月。

- <講演>「自殺対策とうつ病について」黒川淳一，愛知県江南保健所・こころの健康づくりサポーター養成講座 第1回，犬山国際観光センターフロイデ，愛知県犬山市，9月。
- <講演>「双極性障害(概論)」黒川淳一，岐阜産業保健推進連絡事務所・産業医 研修会，岐阜県岐阜市，9月。
- <講演>「うつ病と薬物療法」黒川淳一，尾北白帝医療研究会講演会，愛知県犬山市，9月。
- <講演>「現代型うつ病に対する理解」黒川淳一，川崎岐阜協同組合・代表者会議 研修会，岐阜県各務原市，10月。
- <講演>「生活リズムの視点から考えるメンタルヘルス対策」黒川淳一，公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団 主催・平成24年度健康づくり指導者セミナー（企業コース），あいち健康プラザ，愛知県知多郡，10月。
- <講演>「内田クレペリン精神検査：実習(拡大版)」黒川淳一，岐阜産業保健推進連絡事務所・衛生管理者 研修会，岐阜県岐阜市，10月。
- <講演>「うつ病の治療について」黒川淳一，岐阜県労働基準協会連合会・けんさんの館 健康保持・増進等研修会，岐阜県岐阜市，11月。
- <講演>「双極性障害(概論)」黒川淳一，岐阜産業保健推進連絡事務所・産業医 研修会，岐阜県岐阜市，12月。
- <受賞>「日本東洋心身医学研究会 第10回 菊池賞」受賞論文『消化器不定愁訴を伴う産褥精神病患者に半夏厚朴湯が有効であった1例』日本東洋心身医学研究 25：64-69，2010，日本東洋心身医学研究会，東京都品川区，3月。
- <学会運営>「第67回日本体力医学会大会」古田善伯（会長），黒川淳一（実行委員），長良川国際会議場・都ホテル，岐阜県岐阜市，9月。
- <学会主催>「平成24年度日本産業衛生学会東海地方会学会」黒川淳一（学会長），じゅうろくプラザ，岐阜県岐阜市，11月。
- <研究会主宰>「内田クレペリン精神検査研究会」黒川淳一（発起人代表・機関誌編集委員長）。

## 桑 原 信 治 (KAWABARA, Nobuharu)

- <著書>「障害者スポーツ論」（単著）『大学図書出版社』，pp.1-8.
- <論文>「障害者スポーツに関する研究-障害に応じたスポーツの指導法-」（単著）『東海学院大学紀要』第6号，pp.1-8.
- <その他>「学生が伸びる実習を目指して～4つの視点から見つめた実習教育～ 学生のコミュニケーション能力」桑原信治『実習教育研究センター』第3号。
- <その他>「ぎふ国体啓発事業ジュニアバレーボール教室」桑原信治，安八町体育協会，安八町総合体育館，1月。
- <その他>「ぎふ清流国体大会「成年女子バレーボール」コーチ」桑原信治，岐阜県バレーボール協会，美濃加茂市総合体育館，10月。
- <その他>「ぎふ清流大会第12回全国障害者スポーツ大会」桑原信治，岐阜県体育協会，岐阜メモリアルセンター，10月。
- <その他>「指導員養成講習会 ーバレーボールー」桑原信治，岐阜県体育協会、バレーボール協会，東海学院大学短期大学部体育館，12月。

## 吉 村 美由紀 (YOSHIMURA, Miyuki)

- <著書>「しあわせな明日を信じて2 作文集 乳児院・児童養護施設の子どもたち・3年後の便り」特定非営利活動法人こどもサポートネットあいち編(長谷川真人，吉村美由紀，吉村譲：共著者)『福村出版』，pp.152-202.
- <著書>「施設で育った子どもたちの語り」『施設で育った子どもたちの語り』編集委員会編 編集代表：喜多一憲、望月彰、吉村美由紀、堀場純矢『明石書店』，pp.217-223.
- <論文>「児童養護施設における暴力の実態に関する考察ー子ども間および子どもと職員間暴力の検討ー」『福祉研究』第104号，pp.47-57.
- <調査報告>「2011年度ソーシャルワーク実習の実態調査報告書 ー実習生・実習指導者・実習担当教員に対するアンケート調査からー」江原隆宣、高梨未紀、吉村美由紀、村田泰弘(共著者)『日本福祉大学実習教育研究センター「ソーシャルワーク実習教育プログラムの研究」研究グループ編』，pp.1-68.



- <学会発表>「児童養護施設における進路とアフターケアの課題ー高校卒業に向けた援助に視点を置いてー」吉村美由紀，日本保育学会（第 65 回），東京家政大学，5 月．
- <学会発表>「社会福祉のこれからを考えるー児童福祉関連の実践現場から（児童福祉分科会）」堀場純矢、吉村美由紀、伊藤貴啓、他 3 名，日本福祉大学学内学会（第 44 回），日本福祉大学名古屋キャンパス，5 月．
- <その他>「児童養護施設のケーススタディと事例」吉村美由紀，「大学生・施設職員・里親・ファミリーホームの職員対象の養成講座」主催団体 NPO 法人こどもサポートネットあいち，日本福祉大学名古屋キャンパス，9 月．
- <その他>「2012 年度 児童養護施設の暴力に関する調査 中間報告/第 1 報」吉村美由紀，「全国の社会的養護等当事者を支える」主催団体 NPO 法人こどもサポートネットあいち，日本福祉大学名古屋キャンパス，10 月．

## 健康福祉学部食健康栄養学科

### 内 田 美佐子 (UCHIDA, Misako)

- <著書>「管理栄養士・栄養士必携 健康栄養学用語辞典」大森正英（編集代表）『中央法規出版』，31 頁目執筆．
- <論文>「「食事バランスガイド」ツールの活用に関する考察ー第 3 報 管理栄養士・栄養士と一般者（成人）の理解度ー」平光美津子、尾木千恵美（共著者）『東海学院大学紀要』第 5 号，pp.73-79．
- <学会発表>「「食事バランスガイド」の SV 判定結果からみた一考察」平光美津子、尾木千恵美（共著者），第 20 回岐阜県栄養改善学会，岐阜聖徳学園大学短期大学部，2 月．

### 大 森 正 英 (OMORI, Masahide)

- <著書>「健康・栄養学用語辞典」大森正英（編集代表）『中央法規』，163 項目執筆ならびに全体の編集．
- <論文>「高齢者の生活状況と健康寿命」（単著）『2011 年度東海学院大学・東海学院大学短期大学部学術交流集会報告書』，pp.26-30．
- <学会発表>「高齢施設入所者に対する音楽療法の有効性」大森正英、山田光雄、大森由美子，第 12 回日本健康・栄養システム学会，盛岡市 いわて県民情報交流センター，6 月．
- <学会発表>「高齢施設入所者に対する音楽療法の有効性に関する研究」大森由美子、山田光雄、永田知里、大森正英，第 58 回東海公衆衛生学会学術大会，津市三重県立看護大学，7 月．
- <学会発表>「地域高齢者の活動能力の変化について～3 回の健康生活調査結果から～」水野かがみ、本多広国、大森正英，第 60 回日本教育医学会記念大会，つくば市筑波大学総合研究棟 D，8 月
- <学会発表>「介護老人保健施設入所者に対する音楽療法の有効性」大森由美子、川口豊、森基要、大森正英，第 60 回日本教育医学会記念大会，つくば市筑波大学総合研究棟 D，8 月．
- <学会発表>「女子大学生の飲酒と生活状況に関する研究」大森正英、山澤和子、森基要、水野かがみ、本多広国，第 60 回日本教育医学会記念大会，つくば市筑波大学総合研究棟 D，8 月．
- <学会発表>「高齢者の QOL に影響する要因について～3 回の健康生活調査結果から～」水野かがみ、本多広国、石原多佳子、大森正英，第 71 回日本公衆衛生学会総会，山口市サンルート国際ホテル山口，10 月
- <学会発表>「老健施設における音楽療法の有効性(2)」大森正英、宮田延子、大森由美子，第 71 回日本公衆衛生学会総会，山口市サンルート国際ホテル山口，10 月．
- <研究発表>「女子大学生の飲酒と生活状況に関する研究」大森正英，東海学院大学・東海学院大学短期大学部学術交流集会 2012，各務原市東海学院大学，10 月．
- <講演>「笑いと脳」大森正英，岐阜県栄養士生涯学習研修会，長良川アビリサーチセンター，10 月．
- <その他>「第 60 回日本教育医学会記念大会実行委員、優秀発表選考委員」大森正英，第 60 回日本教育医学会記念大会，つくば市筑波大学，8 月．

### 尾 木 千恵美 (OGI, Chiemi)

- <著書>「管理栄養士・栄養士必携 健康・栄養学用語辞典」大森正英（編集代表）『中央法規出版』，41 頁目執筆。
- <論文>「「食事バランスガイド」ツールの活用に関する考察 -第3報管理栄養士・栄養士と一般者（成人）の理解度-」平光美津子、内田美佐子（共著者）『東海学院大学紀要』第5号，pp. 73-79.
- <学会発表>「「食事バランスガイド」のSV判定結果からみた一考察 -給食における活用を目指して-」内田美佐子、平光美津子（共著者），第20回岐阜県栄養改善学会，岐阜聖徳学園大学短期大学部，2月。
- <活動報告>「親子クッキング教室」棚橋亜矢子、松田希恵、内田美佐子、高山侑樹（共著者）『地域食育研究』第4号，pp. 66-71
- <その他>「食中毒に関する危機管理-各職場での取り組み-」コーディネーター尾木千恵美，社団法人岐阜県栄養士会生涯学習研修会シンポジウム，アピ長良川リサーチセンター・岐阜市，8月。

## 河 合 啓 一 (KAWAI, Keiichi)

- <論文>「A catalytic role of XoxF1 as La(3+)-dependent methanol dehydrogenase in *Methylobacterium extorquens* strain AM1」Nakagawa T., Mitsui R., Tani A., Sasa K., Tashiro S., Iwama T., Hayakawa T., Kawai K.（共著者）『Plos One』7(11)，pp. e50480-.
- <学会発表>「メチロトロフ細菌 *Methylobacterium extorquens* のレアース依存的メタノール代謝における XoxF の機能解析」田代信也、三井亮司、谷明生、佐々健太郎、岩間智徳、早川享志、中川智行、河合啓一（共著者），日本農芸学会，京都女子大学，3月。
- <学会発表>「Molecular basis of microbial one-carbon metabolism」Nakagawa T., Mitsui R., Tani A., Sasa K., Tashiro S., Iwama T., Hayakawa T., Kawai K.（共著者），Gordon Research Conference，Bates College, Lewiston, ME, USA，8月。

## 木村(鷺見) 孝子 (KIMURA, Takako)

- <著書>「管理栄養士・栄養士必携健康・栄養学用語辞典」大森正英 編集代表『中央法規』，39 頁目執筆。
- <論文>「学生が献立作成において考慮する内容別料理の傾向」鷺見孝子・棚橋亜矢子・杉山道雄(共著者)『東海学院大学紀要』第5号，pp. 45-52.
- <学会発表>「親子料理教室参加者の食に関する意識について」鷺見孝子、小島真理、高橋諭実香、金武奈津美、山内加代子、今井田眞千子、清水里子，平成23年度岐阜県栄養改善学会，岐阜聖徳学園大学短期大学部，2月。

## 杉 山 道 雄 (SUGIYAMA, Michio)

- <著書>『現代の家禽生産のパターンと方向—世界200カ国・地域の分析』ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著 杉山道雄・大島俊三・平光美津子・鷺見孝子共訳『鶏卵肉情報センター』6月，pp. 1-223.
- <著書>「管理栄養士・栄養士必携 健康・栄養学用語辞典」大森正英 編集代表『中央法規』，30 頁目執筆。
- <翻訳>ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著「アジアの各地区における豚肉生産の構造と動向」杉山道雄・大島俊三・平光美津子・鷺見孝子と共訳『畜産の研究66巻の2号』2月号，pp. 255-262.
- <翻訳>ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著「南北アメリカ大陸における豚肉生産の構造と動向」杉山道雄・大島俊三・平光美津子・鷺見孝子・松野希恵と共訳『畜産の研究66巻の3号』3月号，pp. 249-355.
- <翻訳>ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著「アフリカ各地区における豚肉生産の構造と方向」杉山道雄・大島俊三・平光美津子・鷺見孝子・松野希恵と共訳『畜産の研究66巻の4号』4月号，pp. 435-440.
- <翻訳>ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著「オセアニア各地区における豚肉生産の構造と方向」杉山道雄・大島俊三・平光美津子・鷺見孝子・松野希恵と共訳『畜産の研究66巻の5号』5月号，pp. 521-526.
- <翻訳>ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著「アジアが世界の水禽類生産で優勢または世界の水禽類生産はアジアに集中」杉山道雄・大島俊三・平光美津子・鷺見孝子・松野希恵と共訳『畜産の研究66巻の6号』6月号，pp. 617-621.

- <翻訳>ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著「ロシアでブロイラー生産はブームとなる最近の動向を分析する」杉山道雄・大島俊三・松野希恵共訳『畜産の研究 66 巻の 11』11 月号, pp. 1107-1112.
- <翻訳>ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著「ロシアの豚肉生産の連続的成長が期待されている現在及び将来の動向分析」杉山道雄・大島俊三・棚橋亜矢子共訳『畜産の研究 67 巻の 1 号』1 月号.
- <翻訳>ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著「中国の養豚産業の動向、パターンと問題点」杉山道雄・大島俊三・棚橋亜矢子共訳『畜産の研究 67-2 号』2 月号, pp. 1-5.
- <報告>「Egg industry, production, price and marketing, including chick replacement in Japan」『IEC Annual Review 2012, International Egg Commission』, September 2012.
- <講演>「岐阜の食文化の特徴と課題—岐阜の食教育・食文化を語る」, 岐阜県政治経済研究会, 5 月.
- <講演>「フードシステムからみた「公共食」への期待」, 岐阜県栄養士会 24 年度総会, 5 月.
- <講演>「飛騨美濃伝統野菜—飛騨地域農業の活性化」, 岐阜市生涯学習センター, 9 月.
- <講演>「飛騨美濃伝統野菜—美濃平坦と東濃地域の活性化」, 岐阜市生涯学習センター, 9 月.
- <シンポジウム>『国際情報時代の男性・女性の役割』古田肇・杉山道雄・上田トクエ・司会: 碓井洋, 岐阜ゾントクラブ誕生 50 周年記念シンポジウム, 十六プラザ.
- <その他>「グローバル仲間・・・人生をかえる海外体験から始まる」『岐阜の人権』, 2012 年 4 月 21 日.
- <社会活動>「全国栄養士養成施設協会理事」、「岐阜県地価調査委員会委員」、「岐阜市公共ホール管理財団理事」、「岐阜 FM 放送番組審議会委員」, 「笠松町ブランド商品創り委員会委員」.
- <国際活動>「Japanese member of international Egg commission, Production and Trade committee」, 「Japanese member of IEC Economics and Statistical Committee」

## 高 山 侑 樹 (TAKAYAMA, Yuki)

- <著書>「管理栄養士・栄養士必携 健康・栄養学用語辞典」大森正英(編集代表)『中央法規出版株式会社』, 12 項目執筆.
- <その他>「親子クッキング教室」尾木千恵美、棚橋亜矢子、松野希恵、内田美佐子、高山侑樹(共著者)『地域食育研究』第 4 号, pp. 66-71.
- <学会発表>「地域資源供与鶏卵の卵質評価と商品化」山澤和子、後藤徳彦、棚橋亜矢子、山澤広之、木村孝子、高山侑樹(共著者), 日本調理科学会平成 24 年度大会, 秋田大学, 8 月.

## 棚 橋 亜矢子 (TANAHASHI, Ayako)

- <著書>「管理栄養士・栄養士必携 健康・栄養学用語辞典」大森正英(編集代表)『中央法規出版株式会社』, 29 項目執筆.
- <論文>「学生が献立作成において考慮する内容別料理の傾向」鷲見孝子、杉山道雄(共著者)『東海学院大学 紀要』第 5 号, pp. 45-51.
- <翻訳>「ロシアの豚肉生産の連続的成長が期待されている現在及び将来の動向分析」ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著、杉山道雄、大島俊三(共訳)『畜産の研究』第 67 巻-1 号, 1 月号.
- <翻訳>「中国の養豚産業の動向 パターンと問題点」ハンス・ウイルヘルム・ヴィントフォルスト著、杉山道雄、大島俊三(共訳)『畜産の研究』第 67 巻-2 号, 2 月号, pp. 1-5.
- <その他>「親子クッキング教室」尾木千恵美、松野希恵、内田美佐子、高山侑樹(共著者)『地域食育研究』第 4 号, pp. 66-71.
- <学会発表>「地域資源供与鶏卵の卵質評価と商品化」山澤和子、後藤徳彦、山澤広之、木村孝子、高山侑樹(共著者), 平成 24 年度 日本調理科学会大会, 秋田大学, 8 月.

## 寺 嶋 昌 代 (TERAZIMA, Masayo)

- <著書>「管理栄養士・栄養士必携 健康・栄養学用語辞典」大森正英他『中央法規』, 45 頁目執筆.



- <論文>「環境白書を利用した環境教育」『東海学院大学紀要』第5号, pp.67-72.
- <論文>「St. John's Wort-抗うつ作用をもつ機能性食品としてのハーブ」『東海学院大学紀要』第5号, pp.53-65.
- <学会発表>「中高年対象の「本当の自分を知る」講座におけるSATイメージ療法による自己価値観の上昇について」, 日本保健医療行動科学会, 岐阜市, 6月.
- <学会発表>「柿ワイン残渣添加飼料を給餌した アユの脂肪酸組成と官能評価」山澤 広之、桑田 知宣、山澤 和子、野澤 義則, 日本農芸化学会, 京都市, 3月.
- <その他>「各務原市環境市民会議委員長」.
- <その他>「岐阜県内水面漁場管理委員会委員」.

## 長 屋 紀美江 (Nagaya, Kimie)

- <著書>「健康・栄養学用語辞典」(編集代表 大森正英)『中央法規出版』, 29項目執筆.
- <著書>「栄養科学ファウンデーションシリーズ 臨床栄養学」森奥登志江編著 石澤正剛・小澤伸子・岸和廣・澤井明香・塚原丘美・中村聡・長屋紀美江『朝倉書店』, pp.30-31, 98-107.
- <学会発表>「患者とのコミュニケーション」長屋紀美江, 平成23年度疾病の重症化予防のための食事指導活動拠点整備事業 在宅管理栄養士スキルアップ研修会, 岐阜聖徳学院大学, 1月.
- <学会発表>「栄養食事指導の計画づくりにあたって」長屋紀美江, 平成23年度疾病の重症化予防のための食事指導活動拠点整備事業 在宅管理栄養士スキルアップ研修会, 岐阜聖徳学院大学, 1月.
- <学会発表>「目標と行動計画について」長屋紀美江, 平成23年度疾病の重症化予防のための食事指導活動拠点整備事業 在宅管理栄養士スキルアップ研修会, 岐阜聖徳学院大学, 1月.
- <その他>「接遇研修・個人情報取り扱いについて」コーディネーター 長屋紀美江, 栄養ケア・ステーション登録者・在宅管理栄養士スキルアップ研修会, 岐阜大学医学部記念館, 11月.
- <その他>「栄養管理に必要な技能～症例報告および栄養カンファレンス～」講師 早川麻里子 コーディネーター 長屋紀美江, 第38回CNP研究会臨床栄養技能スキルアップセミナー, 名古屋経済大学, 12月.

## 野 澤 義 則 (NOZAWA, Yoshinori)

- <著書>「健康・栄養学用語辞典」編集代表 大森正英他『中央法規出版』, 51頁目執筆.
- <論文>「ファイトケミカルと細胞応答ー細胞内シグナリングを中心に」野澤義則、伊藤雅史(共著者)『健康食品管理士認定協会会報』7号(2012), pp.53-62.
- <論文>「Ethanol extracts of Brazilian red propolis increase ABCA1 expression and promote cholesterol efflux from THP-1 macrophages」Iio, A., Ohguchi, K., Muramatsu, H., Araki, Y., Nozawa, Y., Ito, M. 『Phytomedicine』19(2012), pp.383-388.
- <論文>「Inhibition of cortactin and SIRT1 expression attenuates migration and invasion of prostate cancer DU145 cells」Nakane, K., Fujita, Y., Terazawa, R., Atsumi, Y., Kato, T., Nozawa, Y., Deguchi, T., Ito, M. 『Int. J. Urol』19(2012), pp.71-79.
- <論文>「ETS1 promotes chemoresistance and invasion of paclitaxel-resistant, hormone-refractory PC3 prostate cancer cells by upregulating MDR1 and MMP9 expression」Kato, T., Fujita, Y., Nakane, K., Kojima, T., Nozawa, Y., Deguchi, T., Ito, M. 『Biochem. Biophys. Res. Commun.』417(2012), pp.966-971.
- <論文>「Transcriptional regulation of neutral sphingomyelinase 2 in all-trans retinoic acid-treated human breast cancer cell line, MCF-7」Ito, H., Tanaka, K., Hagiwara, K., Kobayashi, M., Hoshikawa, A., Mizutani, N., Tkagi, A., Sobue, S., Ichihara, M., Suzuki, M., Tamiya-Koizumi, Banno, Y., Nozawa, Y., Murate, T. 『J. Biochem.』151(2012), pp.599-610.
- <論文>「Hesperetin upregulates ABCA1 expression and promotes cholesterol efflux from THP-1 macrophages」Iio, A., Ohguchi, K., Iinuma, M., Nozawa, Y., Ito, M. 『J. Nat. Product.』75(2012), pp.563-566.

- <論文>「MicroRNA expression profiling of NGF-treated PC12 cells revealed a critical role for mir-221 in neuronal differentiation」Hamada, N., Fujita, Y., Kojima, T., Ktamoto, A., Akao, Y., Nozawa, Y., Ito, M. 『Neurochem. Int.』60(2012), pp. 743-750.
- <学会発表>「分子状水素はシグナル伝達を介して LPS/IFN- $\gamma$ により誘導される NO の産出を抑制する」伊藤雅史、伊藤智弘、伊藤美佳子、大野欽司、野澤義則(共著者), 第2回 分子状水素医学シンポジウム, 東京, 2月.
- <学会発表>「柿ワイン残渣添加飼料を給餌したアユの脂肪酸組成と官能評価」山澤広之、桑田知宣、山澤和子、寺嶋昌代、野澤義則(共著者), 日本農芸化学会, 京都, 3月.
- <学会発表>「Paclitaxel 耐性前立腺がん細胞における mRNA と mRNA の網羅的解析」藤田泰典、小島俊男、加藤卓、中根慶太、野澤義則、出口隆、伊藤雅史(共著者), 第4回 日本 RNA 研究会, 広島, 8月~9月.
- <講演>「ヒトはなぜ病気になるのかー食とのかかわり」, 東海学院大学 オープンキャンパス模擬授業, 東海学院大学, 7月.
- <講演>「酸化ストレスと疾患ーファイトケミカル」, 岐阜県栄養士会生涯学習研修会, ふれあい福寿会館, 9月.
- <特別講演>「食物の生理活性成分とそのはたらき」, 医食同源の科学フォーラム 一般市民公開講座, じゅうろくプラザ, 12月.

## 平 光 美津子 (HIRAMITU, Mituko)

- <著書>「管理栄養士・栄養士必携 健康・栄養学用語辞典」大森正英(編集代表)『中央法規』, 47項目執筆.
- <論文>「「食事バランスガイド」ツールの活用に関する考察ー第3報 管理栄養士・栄養士と一般者(成人)の理解度」平光美津子、尾木千恵美、内田美佐子共著『東海学院大学紀要』第5号(通号31号), pp. 73-79.
- <学会発表>「「食事バランスガイド」のSV判定結果からみた一考察ー給食における活用を目指してー」尾木千恵美、内田美佐子、平光美津子, 第20回岐阜県栄養改善学会, 岐阜市, 2月.
- <学会発表>「管理栄養士課程における「食事バランスガイド」学習前後のSV判定に関する一考察」平光美津子, 第59回日本栄養改善学会学術総会, 名古屋市, 9月.
- <その他>「思春期の栄養 食生活の自立を目指してー「食」で「食」を教えるー」平光美津子, 中学校教諭を対象とした研修会:城南高等学校, 岐阜市, 7月.
- <その他>「実践「受験食」」平光美津子, 地域食育サポートセンター, 岐阜市, 11月.

## 松 野 希 恵 (MATSUNO, Kie)

- <翻訳>「世界の主要生産国へと飛躍したメキシコ鶏卵産業」ハンス・ウインヘルム・ヴィントホルスト著、杉山道雄、大島俊三、平光美津子、木村孝子、松野希恵(共訳)『鶏卵肉情報』2012年2月10号, pp. 36-42.
- <翻訳>「アジア各地区における豚肉生産の構造と動向」ハンス・ウインヘルム・ヴィントホルスト著、杉山道雄、大島俊三、平光美津子、木村孝子、松野希恵(共訳)『畜産の研究』第66巻 第2号, pp. 255-254.
- <翻訳>「南北アメリカにおける豚肉生産の構造と動向」ハンス・ウインヘルム・ヴィントホルスト著、杉山道雄、大島俊三、平光美津子、木村孝子、松野希恵(共訳)『畜産の研究』第66巻 第3号, pp. 349-355.
- <翻訳>「アフリカ各地区における豚肉生産の構造と動向」ハンス・ウインヘルム・ヴィントホルスト著、杉山道雄、大島俊三、平光美津子、木村孝子、松野希恵(共訳)『畜産の研究』第66巻 第4号, pp. 435-440.
- <翻訳>「オセアニア各地区の豚肉生産の構造と動向」ハンス・ウインヘルム・ヴィントホルスト著、杉山道雄、大島俊三、平光美津子、木村孝子、松野希恵(共訳)『畜産の研究』第66巻 第5号, pp. 521-525.
- <翻訳>「アジアが世界の水禽類生産で優勢または世界の水禽類生産はアジアに集中」ハンス・ウインヘルム・ヴィントホルスト著、杉山道雄、大島俊三、松野希恵(共訳)『畜産の研究』第66巻 第6号, pp. 617-621.
- <翻訳>「ロシアでブロイラー生産はブームとなる最近の動向を分析する」ハンス・ウインヘルム・ヴィントホルスト著、杉山道雄、大島俊三、松野希恵(共訳)『畜産の研究』第66巻 第11号, pp. 1107-1112.

## 山 澤 広 之 (YAMAZAWA, Hiroyuki)

- <著書>「管理栄養士・栄養士必携 健康・栄養学 用語辞典」大森正英(編集代表)『中央法規』, 36 項目執筆.
- <論文>「ゴマダラクトンの合成研究 その3」小野裕嗣『東海学院大学紀要』5, pp.81-91.
- <論文>「2011 年度 東海学院大学・東海学院大学短期大学部学術交流会 報告書」『東海学院大学』, pp.6-11.
- <学会発表>「柿ワイン残渣添加飼料を給餌したアユの脂肪酸組成と官能評価」山澤広之、桑田知宣、山澤和子、寺嶋昌代、野澤義則, 日本農芸化学会, 京都女子大学, 3 月.
- <学会発表>「おいしいアユを作るために その3」山澤広之、寺嶋昌代、野澤義則、山澤和子、桑田知宣, 東海学院大学・東海学院大学短期大学部学術交流集会, 東海学院大学, 10 月.

## 人間関係学部心理学科

### 小 河 妙 子 (OGAWA, Taeko)

- <著書>「Using NIRS to investigate social relationship in empathic process. Infrared spectroscopy - Life and Biomedical Sciences.」NOMURA Michio『Intech』, pp.67-78.
- <学会発表>「Semantic similarities among radical-neighbors of kanji characters based on multi-dimensional scaling.」Ogawa, T. Fujita, C., Joyce, T., Kawakami, M., & Masuda, H., The 14th International Conference on the Processing of East Asian Languages. , Nagoya University, October.
- <学会発表>「マスクされたカタカナ単語プライムが英単語ターゲットの知覚的同定に及ぼすプライミング効果の検討」小河妙子, 日本心理学会第 76 回大会, 専修大学, 9 月.

### 城 月 健太郎 (SHIROTSUKI, Kentaro)

- <著書>「社交不安障害における個人認知行動療法プログラム」『風間書房』.
- <著書>「カウンセリングの援助と実際」山蔦圭輔・杉山崇 編著『北樹出版』, pp.95-96.
- <論文>「The effects of cost bias on social anxiety and depression symptoms.」Shirotsuki, K., & Nomura, S.『International Journal of Cognitive Therapy』5, pp.77-85.
- <論文>「社交不安障害における認知行動モデルと HPA 系」城月健太郎『精神科』21, pp.574-577.
- <論文>「スピーチ場面におけるコストバイアスが不安感情と自己評価に与える影響」城月健太郎・野村忍『認知療法研究』5, pp.63-71.
- <論文>「社交不安障害の認知行動療法の展望」城月健太郎『東海心理臨床研究』7, pp.23-1.
- <論文>「社会不安に対するコストバイアスと不合理な信念の関連」城月健太郎・野村忍『心身医学』52, pp.229-236.
- <論文>「Effects of prolonged stress on salivary cortisol and dehydroepiandrosterone: A study of a two-week teaching practice.」Izawa, S., Saito, K., Shirotsuki, K., Sugaya, N., & Nomura S.『Psychoneuroendocrinology』37, pp.852-858.
- <論文>「Adrenal hormone response and psychophysiological correlates under psychosocial stress in individuals with irritable bowel syndrome.」Sugaya, N., Izawa, S., Kimura, K., Ogawa, N., Yamada, C. K., Shirotsuki, K., Mikami, I., Hirata, K., Nagano, Y., Nomura, S., & Shimada, H.『International Journal of Psychophysiology』84, pp.39-44.
- <調査報告>「会話場面を用いた社交不安に対する集団認知行動療法の効果」城月健太郎・足立総一郎・高井明裕・塩入俊樹『平成 22 年度臨床心理士資格認定協会研究助成 研究成果報告書』.
- <学会発表>「Enhanced increase in cortisol/DHEA ratio under prolonged stress in individuals with irritable bowel syndrome.」Sugaya, N., Izawa, S., Saito, K., Shirotsuki, K., Nomura, S., Shimada, H., & Ikeda, K., 42nd Annual ISPNE Conference, 9 月.
- <学会発表>「見捨てられスキーマとセルフ・モニタリングが自己への攻撃性に及ぼす影響」北川三沙代・城月健太郎・福島裕人, 第 76 回日本心理学会大会, 専修大学, 9 月.

- <学会発表>「The change of self- and others-ratings for speech perception after speech exposure of the individual cognitive behavior therapy for Social Anxiety Disorder.」Shirotsuki, K., Kodama, Y., & Nomura, S., The 10th International Congress of Behavioral Medicine, Hungary, Budapest., 8月.
- <学会発表>「長期的なストレス状況下における唾液中分泌型免疫グロブリンAの変動」井澤修平・齋藤慶典・城月健太郎・菅谷渚, 第30回生理心理学会大会, 北海道大学, 5月.
- <学会発表>「不安障害に関する行動医学的研究」司会: 熊野宏昭・吉内一浩 話題提供: 菊池裕絵・城月健太郎・坂本典之・鈴木伸一, 第4回不安障害学会, 早稲田大学国際会議場, 2月.
- <講演>「わが子への正しい褒め方、叱り方」, PTA教育懇談会, 長野県長野吉田高校, 6月.
- <講演>「わが子への正しい褒め方、叱り方」, 東海学院大学 公開講座 受験生をもつ保護者のための受験支援講座, 東海学院大学, 6月.
- <講演>「職場のストレスとセルフケア」, 岐阜県教育委員会 教職員健康管理事業 こころのセミナー, 岐阜県海津市吉里小学校, 7月.
- <講演>「職場のストレスとセルフケア」, 岐阜県教育委員会 教職員健康管理事業 こころのセミナー, 下呂市教育研究会 保健部会, 8月.
- <講演>「職場のストレス対策」, 岐阜市役所主催 岐阜市ビジネススクール, ハートフルスクエアG, 10月.

## 寺 田 道 夫 (TERADA, Michio)

- <論文>「不登校児への対処 IX—学校で不登校問題に初めて対処する時に大切なこと—」『東海学院大学紀要』第5号, pp. 107-120.
- <その他>「「絆」を今一度考える」『心の健康第』27号, pp. 33-35.
- <学会発表>「登校意欲を促すための早期対処のあり方 19—学習意欲が登校意欲の発現に及ぼす影響(高大比較)—」寺田道夫, 東海心理学会第61回大会, 日本福祉大学, 5月.
- <学会発表>「不登校問題を考えるIV 不登校事例への対処—子どもの自己イメージと周囲へのイメージ—」寺田道夫, 日本人間性学会第31回大会, 宇部フロンティア大学, 9月.
- <学会発表>「不登校の子どもへの理解と早期対処 5—模索期の心理的力動のアセスメントと対処の効果の検討—」寺田道夫, 日本心理臨床学会第31回大会, 愛知学院大学, 9月.
- <講演>「スポーツで育つ心—やる気の源から—」寺田道夫, 揖斐郡スポーツ少年団連絡協議会, 大野町総合文化センター, 5月.
- <講演>「子育てについて親として心がけたいこと」寺田道夫, 神湊小学校PTA講演会, 神湊小学校, 7月.
- <講演>「エンカウンター入門—理論と技法—」寺田道夫, 社会福祉会西濃支部研修会, 大垣ハローワーク, 7月.
- <講演>「職場のメンタルヘルス—4つのケアからみた心の健康づくり—」寺田道夫, 美濃市役所職員組合研修会, 美濃市防災総合センター, 12月.
- <講演>「園児児童生徒理解のあり方—今、求められる子ども理解と対処法—」寺田道夫, 八百津町子育て支援ネットワーク会議, 八百津町教育委員会, 12月.

## 富 田 理 恵 (TOMITA, Rie)

- <著書>「複合国家イギリスの宗教と社会」岩井淳編著『ミネルヴァ書房』, pp. 83-114.
- <論文>「祈祷書の反乱と国民契約の地方史」単著『東海学院大学紀要』第5号, pp. 223-237.
- <論文>「イングランドとの関係—近世を中心に冷戦終結まで—」単著『CALEDONIA』第40号, pp. 1-6.
- <学会発表>「日本の英字新聞のすすめ—大学生用英語教材としての新聞英語」下内 充、富田理恵(共著者), 東海学院大学・東海学院大学短期大学部学術交流集会2012, 附属図書館大セミナー室, 10月.
- <学会発表>「The Prayer Rebellion and the National Covenant in the Localities」Reformation Studies Colloquium 2012, Durham, U.K., 9月

## 長 屋 佐和子 (NAGAYA, Sawako)

- <論文>「妊娠後期と産後3ヶ月時の母親の情緒認知特性と母子相互作用についての検討 ―乳幼児表情写真(日本版 IFEEL Pictures)と行動観察を用いて―」岩田裕美・森岡由起子・長屋佐和子『乳幼児医学・心理学研究』(投稿中)。
- <論文>「幼児による円環イメージ画と母親の養育態度との関連」夫馬有梨・長屋佐和子『東海学院大学紀要第6号』(印刷中)。
- <学会発表>「Implications of the positive perception of emotions: Comparison between normal mothers and clinical cases, using the IFEEL Pictures」Nagaya Sawako, Chiba Chiyo, Hamada Yoko, Fukatsu Chikako, The 13th World Congress of World Association for Infant Mental Health, Cape Town, South Africa, 4月。
- <講演>「親と子のコミュニケーション ―子どもの気持ちを“読む”とは―」長屋佐和子, 多治見西高校 PTA 総会, 多治見西高校, 5月。
- <講演>「わが子の心の変化に親はどう気付くべきか」長屋佐和子, 東海学院大学 受験生を持つ保護者のための受験支援講座, 東海学院大学, 7月。

## 長谷川 晃 (HASEGAWA, Akira)

- <論文>「抑うつ的反すうの能動性と関連する信念」『早稲田大学審査学位論文 博士(人間科学)』, pp.1-197.
- <調査報告>「うつ病の脆弱性要因としての反すう: 大学生のうつ病の予防に向けた検討」『東海学院大学・東海学院大学短期大学部学術交流集会報告書』2012年度版。
- <学会発表>「自己記入式尺度・面接法で測定された抑うつ的反すうと抑うつ的反すうに関するポジティブな信念との関連性」, 日本感情心理学会第20回大会発表論文集, 神戸大学, 5月。
- <学会発表>「Initial psychometric properties of the Japanese version of the Ruminative Responses Scale (Trenor et al. (2003) version).」, the 42nd European Association for Behavioural & Cognitive Therapies Annual Congress, Geneva, Switzerland, August, 2012.
- <学会発表>「Brooding, reflection, and past depression in Japan」, the 42nd European Association for Behavioural & Cognitive Therapies Annual Congress, Geneva, Switzerland, August, 2012.
- <学会発表>「抑うつ認知モデル: ミクロな研究でマクロを語る」服部陽介、山本哲也、守谷順、坂本真士(共著者), 日本心理学会第76回大会, 専修大学, 9月。
- <学会発表>「抑うつ的反すう面接課題の実施前後で生じる気分の変化」, 日本心理学会第76回大会, 専修大学, 9月。
- <学会発表>「大うつ病エピソード経験者と未経験者における抑うつ的反すうの特徴: 日本語版 Ruminative Responses Scale を用いた検討」, 日本行動療法学会第38回大会, 立命館大学, 9月。
- <学会発表>「抑うつ的反すうの能動性に焦点を当てた介入プログラムの効果」, 日本パーソナリティ心理学会第21回大会, 島根県民会館, 10月。
- <講演>「職場のストレスとセルフケア」, 岐阜県教育委員会こころのセミナー事業, 神戸町立神戸小学校, 8月。
- <講演>「職場のストレスとセルフケア」, 岐阜県教育委員会こころのセミナー事業, 岐阜県立東濃特別支援学校, 8月。
- <講演>「認知行動療法の初期段階: ケースフォーミュレーション(事例の概念化)の“技術”と“理論的根拠”」, 美濃認知行動療法研究会, ウェルネス高井クリニック, 10月。
- <講習会>「教育心理」, 平成24年度岐阜県保健師助産師看護師短期実習指導者講習会(特定分野), 県民ふれあい会館, 10月。
- <その他>「第5回目 心理査定, 第11回目 精神疾患, 第15回目 平成10年度過去問」, 臨床心理士資格試験講座, 東海学院大学短期大学部生涯学習センター, 5月-9月。
- <その他・研究助成受入>「若手研究奨励基金(EABCT2012)」, 日本認知療法学会。



## 浜 田 美佐子 (HAMADA, Misako)

- <講演>「原書で楽しむ『ハムレット』第一回：劇的構成は割り当てられた配役の台詞音読で立ち上がる」，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，東海学院大学短期大学部 781 教室，5 月．
- <講演>「原書で楽しむ『ハムレット』第二回：政治家クロード・ディアス」，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，東海学院大学短期大学部 781 教室，5 月．
- <講演>「原書で楽しむ『ハムレット』第三回：オフィーリアの家族」，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，東海学院大学短期大学部 781 教室，6 月．
- <講演>「原書で楽しむ『ハムレット』第四回：ハムレットの孤独」，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，東海学院大学短期大学部 781 教室，6 月．
- <講演>「原書で楽しむ『ハムレット』第五回：全ては家族のドラマ」，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，東海学院大学短期大学部 781 教室，7 月．
- <講演>「原書で楽しむ『ハムレット』続編 第一回：熱狂するハムレット」，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，東海学院大学短期大学部 781 教室，10 月．
- <講演>「原書で楽しむ『ハムレット』続編 第二回：母と息子と父」，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，東海学院大学短期大学部 781 教室，10 月．
- <講演>「原書で楽しむ『ハムレット』続編 第三回：狂気する娘オフィーリアの力」，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，東海学院大学短期大学部 781 教室，11 月．
- <講演>「原書で楽しむ『ハムレット』続編 第四回：国際問題」，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，東海学院大学短期大学部 781 教室，11 月．
- <講演>「原書で楽しむ『ハムレット』続編 第五回：計画されたことと予測できなかったこと」，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，東海学院大学短期大学部 733 教室，11 月．

## 福 島 裕 人 (FUKUSHIMA, Hiroto)

- <論文>「バーンアウト症候群とその関連要因ならびに予防プログラムの検討～看護者を中心に～」『名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士論文』．
- <論文>「作り笑い（整膚と笑いヨガ）による健康効果—心理学的，免疫学的，内分泌学的指標から—」西田元彦『笑い学研究』19, pp. 67-74.
- <論文>「大学生のアレキシサイミアと愛着スタイル及び自閉傾向との関連」高須彩加『東海学院大学紀要』5, pp. 121-128.
- <論文>「不登校生徒の学級復帰支援について一期間限定型別室登校を実施して—」『東海学院大学大学院附属心理臨床センター紀要』7, pp. 3-11.
- <論文>「高校生の自傷行為とアレキシサイミア傾向および性格特性との関連」安田めぐ美『こころの健康』印刷中．
- <論文>「ラフターヨガによる看護者のバーンアウト予防プログラムを実施して」『こころの健康』，印刷中．
- <学会発表>「幼少期のいじめを契機に PTSD 様症状を発症した女兒に対するプレイセラピー」福島裕人，第 11 回日本トラウマティック・ストレス学会，クローバープラザ（福岡県），6 月．
- <学会発表>「見捨てられスキーマとセルフ・モニタリングが自己への攻撃性に及ぼす影響」北川三沙代・城月健太郎・福島裕人，第 76 回日本心理学会大会，専修大学，9 月．
- <講演>「日本笑い学会中部支部新春笑例会」福島裕人，日本笑い学会中部支部，愛知県産業労働センターウインクあいち，1 月．
- <講演>「ラフター（笑い）ヨガの効用」～メンタルヘルス対策の一次予防のために～」福島裕人，職場のメンタルヘルス対策に関する交流会・岐阜県産業推進センターメンタルヘルス対策支援センター，長良川国際会議場，2 月．
- <講演>「ラフターヨガ（笑いヨガ）で，笑って健康な生活を」福島裕人，交友会・長江きみお総会，瀬戸市水南自治会館，3 月．

- <講演>「別室登校支援を通して校内連携を考える」福島裕人，岐阜県スクールカウンセラー研究会岐阜地区研修会，東海学院大学，7月。
- <講演>「職場のストレスとセルフケア」福島裕人，岐阜県教育委員会・こころのセミナー，岐阜県立加納高等学校，7月。
- <講演>「笑って健康，高齢期の生き方暮らし方」福島裕人，各務原市産業文化部・中央ライフデザインセンター『生き生きライフゼミナール』，各務原市中央ライフデザインセンター，11月。
- <その他>「笑いの効用～生活に笑いを～」福島裕人，東海学院大学短期大学部生涯学習センター春講座，東海学院大学，8月，9月。
- <その他>「臨床心理士資格試験講座」福島裕人，東海学院大学短期大学部生涯学習センター春講座，東海学院大学，5月，8月。

## 松 田 侑 子 (MATSUDA, Yuko)

- <著書>「発達の理解①—乳児期まで—」小池庸生・藤野信行編著『幼児教育と保育のための発達心理学』健帛社，pp. 11-28.
- <論文>「心理相談室におけるペアレント・トレーニングの試み—“注目する”・“ほめる”を中心として—」今井田貴裕・松永倫和・小澤恵子・松田侑子『東海心理臨床研究』7，pp. 41-48.
- <学会発表>「Relationships between positive and negative effect, career maturity, and the awareness of strengths among undergraduates」Matsuda, Y., 1st International Conference on Time Perspective, Coimbra University, Portuguese, 9月。
- <学会発表>「大学生における就職不安と進路選択に対する自己効力の関連」松田侑子，日本心理学会第76回大会，専修大学，9月。
- <学会発表>「保育系学生における自己探索と大学コミットメントの関連 —進路決定の類型による違いに着目して—」松田侑子・濱田祥子・設楽紗英子，日本カウンセリング学会第45回大会，麗澤大学，10月。
- <学会発表>「大学生における「強み」の発見・活用に関する面接調査—就職活動の自己分析を通じて—」松田侑子，日本教育心理学会第54回総会，琉球大学，11月。
- <学会発表>「保育系学生における，大学コミットメント，キャリア探索，内省傾向の関連」設楽紗英子・松田侑子・濱田祥子，日本教育心理学会第54回総会，琉球大学，11月。
- <講演>「職場のストレスとセルフケア」松田侑子，岐阜県教育委員会・こころのセミナー，大垣市立青墓小学校，7月。
- <講演>「第2回保護者対象 親子のコミュニケーション講座—親子で人間関係を築くコツ」松田侑子，多治見西高校 PTA 総会，多治見西高校，10月。
- <講演>「発達障害の児童に対する臨床について —最近の研究動向も含めて—」松田侑子，岐阜県児童福祉施設心理職学習会，情緒障害児短期治療施設 桜学館，11月。
- <その他>「平成16年度臨床心理士資格試験過去問題」，臨床心理士資格試験講座，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，4月。
- <その他>「平成15年度臨床心理士資格試験過去問題」，臨床心理士資格試験講座，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，6月。
- <その他>「平成14年度臨床心理士資格試験過去問題」，臨床心理士資格試験講座，東海学院大学短期大学部生涯学習センター，8月。

## 宮 本 邦 雄 (MIYAMOTO, Kunio)

- <論文>「大学生のレポートライティングに関する調査研究Ⅱ」宮本邦雄・柴崎建『東海学院大学紀要』5，pp. 143-150.
- <調査報告>「単身世帯高齢者の地域とのつながりと社会的孤立の関連要因—岐阜県下の地域間比較—」宮本邦雄・柴崎建・大山勉・大西信行『東海学院大学絆創生研究会』。

- <学会発表>「単身世帯高齢者の地域とのつながりと社会的孤立の関連要因―岐阜県下の地域間比較―」宮本邦雄・柴崎建・大山勉・大西信行, 日本発達心理学会第23回大会, 名古屋国際会議場, 3月.
- <学会発表>「虐待的養育環境と不安感受性が解離傾向に及ぼす影響」福井義一・宮本邦雄・牧野日出香・不破崇晴, 日本心理学会第76回大会, 専修大学, 9月.
- <学会発表>「児童養護施設職員のバーンアウトと関連要因」山地明恵・宮本邦雄, 日本心理学会第76回大会, 専修大学, 9月.
- <学会発表>「大学生のレポートライティングに関する調査研究2」宮本邦雄・柴崎建, 日本教育心理学会第54回総会, 那覇市, 11月.

## 安 田 道 子 (YASUDA, Michiko)

- <講演>「思春期の子どものコミュニケーションUP術―子どもの課題・親の課題」安田道子, 東海学院大学心理学科, 東海学院大学, 9月.
- <講演>「職業別体験授業ガイダンス」安田道子, (株)さんぼう名古屋支社, 岐阜県立山県高校, 11月.

## 吉 田 琢 哉 (YOSHIDA, Takuya)

- <著書>「なぜクレイマーが生まれるのか?」吉田俊和・橋本剛・小川一美(編)『対人関係の社会心理学(ナカニシヤ出版)』, pp.95-116.
- <論文>「青年期女子における怒りの感情体験による自己成長感の獲得―社会的共有における聞き手の受容的反応を含めた制御方略の影響―」吉田琢哉『感情心理学研究』20, pp.1-8.
- <論文>「対人ストレスの日米比較―親密性とソーシャルスキルの観点から―」橋本剛・吉田琢哉・矢崎裕美子・森泉哲・高井次郎・John G. Oetzel『実験社会心理学研究』51, pp.91-103.
- <論文>「食行動はどのような文脈で情報提示されるか?―書籍名の分析による関連目標の検討―」吉田琢哉『東海学院大学紀要』5, pp.151-155.
- <論文>「ネガティブな感情の表出と抑制はいずれが適応的か?―メタ分析を通しての考察―」吉田琢哉『東海心理臨床研究』7, pp.13-22.
- <学会発表>「食生活に関する多目標が健康的な食行動に与える影響」吉田琢哉, 日本心理学会第76回大会, 専修大学, 9月.
- <学会発表>「対人葛藤対処方略の選択に対する関係目標の影響―接近―回避の軸に基づく検討―」吉田琢哉・中津川智美, 日本社会心理学会第53回大会, 筑波大学, 11月.
- <学会発表>「階層的目標と社会的適応性(5)―個人内制御領域における目標固有の状況変動と規範適合性の影響―」吉澤寛之・中島誠・吉田琢哉・原田知佳・土屋耕治, 日本社会心理学会第53回大会, 筑波大学, 11月.
- <学会発表>「大学生の食生活目標が健康的な食行動に与える影響―目標間の構造的認知による調整効果の検討―」吉田琢哉, 日本教育心理学会第54回総会, 琉球大学, 11月.
- <講演>「記憶のしくみ」, 家庭に活かす心理学講座, 名城大学, 11月.
- <講演>「やる気のメカニズム」, 家庭に活かす心理学講座, 名城大学, 12月.
- <講演>「コミュニケーションに必要な力は何かを考える」, 家庭に活かす心理学講座, 名城大学, 12月.

## 人間関係学部子ども発達学科

### 大 西 信 行 (ONISHI, Nobuyuki)

- <学会発表>「単身世帯高齢者の地域とのつながりと社会的孤立の関連要因―岐阜県下の地域間比較―」宮本邦雄他3名による共同発表, 日本発達心理学会 第23回大会, 名古屋, 3月.

- <調査報告>「単身世帯高齢者の地域とのつながりと社会的孤立の関連要因―岐阜県下の地域間比較―」柴崎建・大山勉・宮本邦雄『東海学院大学絆創生研究会』.
- <講演>「学級を学習集団に高めるには」, 富田高等学校教員研修, 富田高等学校, 8月.
- <講演>「学校力を高めるために、学校経営学のここを学ぶ」, 富田高等学校教員研修, 富田高等学校, 11月.

## 川 島 大 司 (KAWASHIMA, Daiji)

- <論文>「性能的性格(5)」『東海学院大学紀要』第5号, pp.161-165.
- <学会発表>「性能的性格(10)」川島大司, 日本応用心理学会, 北星学園大学, 9月.
- <学会発表>「テンポの研究(7)」川島大司, 日本教育心理学会, 琉球大学, 11月.

## 下 内 充 (SHIMOUCHI, Mitsuru)

- <論文>「英語多変種との接触が学習者の英語観に与える影響―Outer Circle 英語に焦点を当てて―」吉川寛、小宮富子、塩澤正、倉橋洋子、下内充(共著者)『JACET 中部支部紀要』第10号, pp.55-80.
- <学会発表>「日本の英字新聞のすすめ―大学生用英語教材としての新聞英語」下内充、富田理恵(共著者), 東海学院大学・東海学院大学短期大学部学術交流集会 2012, 附属図書館大セミナー室, 10月.
- <その他>「James F. D' Angelo, "Four New Paradigms to Inform Japanese ELT" (2012年2月18日講演会報告)」, JACET-Chubu Newsletter, No.29, pp. 4-5, 大学英語教育学会中部支部, 12月.

## 高 山 育 子 (TAKAYAMA, Ikuko)

- <論文>「『ブラジル人親子支援プログラム』参加を通じた学生の異文化理解」長谷部和子、杉山喜美恵(共著者)『東海学院大学紀要』第5号, pp.213-222.
- <学会発表>「ブラジル人親子支援プログラムの方向性を探る」長谷部和子、杉山喜美恵(共著者), 日本保育学会第65回大会, 東京家政大学, 5月.
- <学会発表>「保育における外国人親子支援の変化」長谷部和子、杉山喜美恵(共著者), 全国保育士養成協議会第51回研究大会, 京都文教大学, 9月.

## 藤 井 康 寿 (FUJII, Kouju)

- <論文>「免震床を有する建築構造物の地震応答解析結果を視覚化する方法の開発」『メディア教育研究』第9巻, 第1号, pp.D1-D12.
- <学会発表>「OpenGLを用いた地震応答解析結果の視覚化プログラムの開発と建築構造物への適用」藤井康寿, 2012PCカンファレンス・CIEC(コンピュータ利用教育学会), 京都大学, 8月.